ぱんだ組だより　4歳児　No.1

令和8年4月30日　一ノ門わくわくこども園

春のやわらかな日差しに包まれ、色とりどりの花が咲きそろう気持ちの良い季節となりました。新しいお部屋、新しい友だちや先生との出会いに、子どもたちは期待と少しの緊張を胸に元気いっぱいに登園しています。時々、不安で涙がこぼれることもありましたが、周りのお友だちが「大丈夫？」と心配してくれる姿に安心しながら少しずつ笑顔が増えてきました。そんな中、身支度や片付けなど「自分でやってみよう」とする姿が見られ、ぱんだ組になりできることが増えた反面、戸惑いや難しさを感じる時があるようです。一人ひとりのペースを大切にしながら「自分でやってみよう」の気持ちを受け止め、自信につなげていけるよう関わっているところです。この一年で色々な遊びや経験を通して大きくなっていく子どもたちを保護者の皆様と見守っていきたいと思います。一年間、よろしくお願いいたします。

外遊び

天候の良い日には、園庭や公園に出かけ、暖かな春の陽気の中で思い思いに好きな遊びを見つけ、のびのびと体を動かして遊んでいます。外遊びの中でも特に鬼ごっこが大好きな子どもたち！「よせて！」「一緒にやろう！」と友だちに声を掛けながら誘い合い楽しむ姿が見られ、友だちと関わりながら遊ぶ楽しさを感じている姿が見られます。また、公園では色とりどりの花を摘んで花束を作ったり、拾い集めた桜の花びらを砂場に運んで「桜ゼリー」を作ったりと春ならではの自然に触れながら見立て遊びも楽しんでいます。

こいのぼり製作

細長く切った折り紙の端をくっつけうろこに見立てたり、好きな絵を描き霧吹きで水をかけにじみ絵にしたものをはさみで切り、こいのぼりを作りました。にじみ絵では、自分たちが描いた絵がにじんでいく様子に目を輝かせてわくわく♪やってみると「わあー！すごい」「きれい！」などと感動している子どもたちでした。